

2014年 アンケート

ピースサイクル 2014 三多摩実行委員会

1. 平和行政について

- ① 今年の平和のための事業内容と予算額についてお知らせください。
- ② 貴自治体は、「平和市長会」に加盟していますか？
a 参加している b 参加していない
- ③ 「非核宣言自治体協議会」に加盟していますか？
a 参加している b 参加していない
- ④ 市民（団体）による反戦・平和の催し・事業への、自治体や教育委員会の協力が慎重になったり、また後退していれば例がふえています。貴自治体では変化がありますか？
a 慎重になったり、または後退した事例がある
b 慎重になるため、条例など規則を作った、または変更した。

2. 国民保護条例と国民保護計画について

- ① 保護計画と協議会に関連する昨年度の支出、今年度予算を教えてください。
- ② 昨年度、東京都との「国民保護計画」にもとづく会議、資料の授受等ありましたらその回数と内容を教えてください。

3. 米軍横田基地とオスプレイについて

- ① 米軍による沖縄・本土の上空でのオスプレイ飛行コースが図示され、政府は18機の購入を決めました。オスプレイの飛行訓練と安全性について、日本政府・防衛省と米軍からの情報の提供はありましたか？
- ② オスプレイの飛行訓練が開始すれば、東京都（横田基地）への飛来も懸念されます。安全性と騒音などの対応策はありますか？
- ③ 横田基地周辺5市1町では、米軍機による器物落下事故や、横田基地でのパラシ

ユート降下訓練へ懸念が政府・防衛・各省庁に要請がなされています。貴自治体での政府への働きかけはありましたか？

4. 「日の丸・君が代」処分と朝鮮学校への差別教育行政と原発教育について

2003年の文部省通達以来、東京都教育委員会は、2014年春の卒業式で4名、入学式で2名の教員に懲戒処分を行いました。

これらの処分は、国旗国歌法制定時の首相答弁「強制するものではない」に反し、思想信条の自由を保障した憲法にも違反しています。また減給以上の処分は「職権の濫用」という最高裁判決を無視し、教育への国家権力の介入と個人の思想・良心の自由への干渉です。

卒業式、入学式などで「日の丸・君が代」を強制する10・23通達（2003年）に基づく懲戒処分の数は延べ461名（昨年4月）、処分撤回を求める原告団は、第一次から第四次訴訟へとすすんでいます。

現在、すべての都立学校で例外なく、各校長が「職務命令」を出し、都教委の職員が、卒業式・入学式を監視しています。

- ① 貴自治体の教育委員会はこの一年間で卒業式・入学式での「日の丸・君が代」に起立斉唱をさせるために、「校長から教員への職務命令の発令」など、どのような通知、指示を、各校長に出しましたか？これは憲法にある思想良心の自由を侵害していませんか？

5. 福島第一原発の事故と放射能汚染について

いまだに福島原発の事故は収束には程遠く、今後何十年もかかります。

以下、具体的な取り組みについて質問します。

区域内の放射線量測定、食品や学校給食の放射能測定など、放射能防護のためどのような取り組みを行っていますか？

- ① 自治体での独自の放射能測定と空間放射線量測定は、いつ、どのような対象を、何件測定しましたか？
- a. 教育施設（教室、校庭、プール） b. 大気 c. 水 d. 土壌 e. 食物 f. 地場農産物 g. 学校給食 h. その他（廃棄物処理施設等）

② 放射能測定器は、どのような機器を、何台保有していますか？市民への貸し出しはしていますか？

保有合計 台 内訳 購入 台 借用 台

③ 福島県の子供たちに甲状腺がんが 50 人に見つかっています。放射能によると思われる健康被害の発生はありませんか？

④ 立川市などのように、東京電力の電力ではなく、他社のもっと安全で安い電力の購入（PPS）への切り替えてはすすんでいますか？現状と今後の予定は？行くお考えはありませんか？

自治体全体の使用電力量の何パーセントになりますか？

⑤ 原子力発電に対する貴自治体の基本のお考えは？
脱原発首長会議に参加するお考えはありませんか？

⑥ 脱原発（都市）宣言をするお考えはありませんか？

⑦ 原発事故被曝者援護法の制定を求める意見書などの議会での採択はありましたか？

⑧ 貴自治体で昨年度、放射線量を低減するための除染を行ったことはありますか？

⑨ 福島県のこどもたちの内部被曝、運動不測、ストレスを軽減するための、疎開ないしはリフレッシュのための支援はしていませんか？

6. 「マイナンバー」について

「マイナンバー法」など、通し番号での年金、医療機関受診病名管理、預金財産管理、職業・収入管理はどのようにお考えですか？

7. エコセメントについて

① エコセメント製品の貴自治体での昨年の利用数量と、用途は？

- ② エコセメント工場建設費の貴自治体負担分の金額（2013年の金額）と工場に搬入した焼却灰の搬入量はいくらですか？
- ③ 灰の放射線強度は測定していますか？放射線量はどれほどですか？
- ④ 今年度（または現在の）のごみ減量計画の目標値と、昨年の達成状況は？
- ⑤ 拡大生産者責任を求める取り組みと、その進展状況はいかがですか？

8. 障害者福祉政策について.

貴自治体での精神・身体障害者のための在宅支援制度の対象者は何名ですか？
また、通所施設、入所施設の対象者は何名ですか？
今後の支援対象者拡大の見通しはありますか？

9. 障害者差別の解消に向けて

国連・「障害者権利条約」、国内での「障害者差別解消法」の流れの中で、多くの自治体で条例づくりが進められています。

三多摩地域でも八王子市で2011年に「障害のある人もない人も共に安心して暮らせる八王子づくり条例」が制定されました。国立市でも2015年3月をめどに条例づくりが進んでいます。

貴自治体では、このような条例づくりの動きがありますか？あれば具体的に教えてください。もし他の方法で差別解消の動きがあれば教えてください。

10. ピースメッセージのお願い

私たちは自転車に乗り、核兵器・原発と戦争のない社会めざし29年間訴え続けています。

2011年3月11日の東日本大震災と福島原発事故から3年がたちました。しかし、津波被害からの復興も、福島第一原発の廃炉のめどもたっていません。避難者の生活回復と補償もなされていません。汚染水、最終処分場問題もまったく見通しが立たない中、安倍部政権は再稼動に夢中です。

私たちは憲法の改悪に反対し、秘密保護法や集団的自衛権容認による戦争政策に反対します。民主主義により人権を守る地域行政の発展をめざします。

世界の平和を訴え核兵器の廃止に努力する広島市長、長崎市長にメッセージを発信して

ください。

もし独自にメッセージを届けておられるならば、私たちピースサイクル 2014 三多摩実行委員会に対してメッセージをいただければ幸いです。

以上、ご協力をよろしくお願いいたします。